

第38回愛媛大学腫瘍センター講演会

「がんゲノム医療の現状と進展～がんゲノム連携病院として知っておきたいこと～」
(平成30年度第2回愛媛大学がんプロフェッショナル養成インテグレーションコース講習会)

謹 啓

時下、皆様方におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
この度「第38回愛媛大学腫瘍センター講演会」を下記プログラムにて開催いたします。
ご多用のところ恐縮ではございますが、何卒ご出席賜りますようご案内申し上げます。

謹 白

平成30年7月吉日

愛媛大学医学部附属病院腫瘍センター

—記—

日 時：平成30年7月13日(金) 17:30～19:00
場 所：愛媛大学医学部附属病院 臨床第2講義室
住 所：東温市志津川454 TEL:089-964-5111

講演① 17:30～18:20

座長 愛媛大学大学院医学系研究科 小児科学 准教授 江口 真理子

演題 「がんゲノム医療の現状と進展 -クリニカルシークエンスの試みと課題-」

国立がん研究センター中央病院

先端医療科長/呼吸器内科医長/研究実施管理部長 山本 昇 先生

講演② 18:20～18:50

座長 愛媛大学医学部附属病院 総合診療サポートセンター

/愛媛大学大学院医学系研究科 消化器・内分泌・代謝内科学 准教授 廣岡昌史

演題 「がんゲノム医療 ～国立がん研究センター中央病院 相談支援の実際～」

国立がん研究センター中央病院 相談支援センター がん専門相談員 諸井 夏子 先生

総合討論・質疑応答 18:50～19:00

【閉会の辞】 愛媛大学大学院医学系研究科 臨床腫瘍学 教授 薬師神 芳洋

共 催

愛媛大学医学部附属病院腫瘍センター
中国・四国広域がんプロ養成コンソーシアム

※大学院特別講義申請中